みらい戦略一括交付金　　プロジェクト自己評価調書（平成30年度分）

団体名：長岡京市

プロジェクト名	④健康長寿から将来のオリンピック選手まで「あんたもスポーツ心を！」プロジェクト	実施期間	平成29年度～平成31年度	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	本市は、多くのプロスポーツ選手やオリンピック選手を輩出し、西山公園体育館では毎年全国小学生バドミントン大会（若葉カップ）が開催されるなど、「スポーツ」がまちの魅力として広く市民に認知されている。また、平成15年からは、校区単位で総合型地域スポーツクラブが設立されるなど、生涯スポーツ社会の実現に向けて幅広い世代の市民がスポーツに親しんでいる土壌がある。 加えて、少子高齢化が急速に進む社会おいて、市民の誰もが健康を実感しながら生きいきとした暮らしを送ることのできる健康長寿社会構築は、本市が特に力を入れているところであり、介護保険の「総合事業」開始を契機に、住民を主体とし、さらに積極的な取り組みを進めようとしているところである。 本市のスポーツ・健康づくりに関する土壌の上に、高齢者人口の増加に対応すべく健康寿命の延伸に対する取り組みと、2020年（平成32年）東京オリンピックをきっかけとした、若年者を中心とする意識（スポーツ心）の喚起や、実際にスポーツ等を行う場としての施設整備・催しの充実等が必要とされている。					
プロジェクトの目的及び概要	市民の誰もが、関心や適性等に応じて生涯にわたって自発的かつ日常的に運動・ スポーツに親しみ、またその活動を支えることに参画できる機会を確保し、活動意欲を喚起することで、心身の健全な発達、健康や体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、生活習慣病の予防、健康寿命の延伸など、人々が生涯にわたって心身ともに健康で文化的な生活を営むことができるまちづくりを目指す。					
	総事業費（千円）	349,080	本年度事業費（千円）	110,290	交付金額（千円）	7,670

プロジェクトを構成する事業の平成30年度事業実績（出来高数値等）

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村実施事業	市民大運動会等開催事業	交付対象事業	・市民大運動会、市民スポーツフェスティバルの開催	・市民大運動会を全小学校区で開催 ・市民スポーツフェスティバルを7小学校区で開催
	スポーツ施設環境改善整備	交付対象事業	・西山公園体育館、長岡京市立スポーツセンターの指定管理によるサービス向上	・指定管理者制度による市内スポーツ施設のサービスの向上
	スポーツに関する意識調査事業	交付対象事業	・長岡京市スポーツ推進計画改定に向けた市民アンケート調査	・アンケート調査の実施
	介護予防体力測定会事業	関連事業	・高齢者向け体力測定会の実施	・市内で高齢者向け体力測定会の実施　年1回　参加者数54人
	学校体育活動推進事業	関連事業	・中学校部活動の大会参加経費の補助	・各種競技会選手派遣補助金交付
	運動セミナーとごはんコンテスト	関連事業	・著名企業等と協力し中高年向けの運動セミナーや健康ごはんコンテストを開催	・健康ごはんコンテストの実施 ・簡単エクササイズセミナーの実施
住民協働事業	総合型地域スポーツクラブ推進事業	交付対象事業	・総合型地域スポーツクラブ立ち上げに係る運営補助	・総合型地域スポーツクラブ1団体に補助
	バドミントン国際交流等事業	交付対象事業	・海外から小学生バドミントン選手を招致	・中国から小学生バドミントン選手を招致
	小学生バドミントン全国大会開催事業	交付対象事業	・若葉カップの開催	・第34回若葉カップを西山公園体育館で開催
	介護予防リーダーの育成と介護予防サロンへの助成事業	関連事業	・地域において介護予防に取り組むリーダーを育成し、活動を行う地域団体に助成する。	・介護予防リーダー研修の実施　年4回　参加者39人 ・介護予防サロンの実施　開催場所5か所　実施回数98回　参加者数延べ1421人

みらい戦略一括交付金　　プロジェクト自己評価調書（平成30年度分）

団体名：長岡京市

住民が取り組む事業	学校開放推進事業		交付対象事業	・学校開放運営協議会による土日の小学校を活用したスポーツ事業の実施	・学校開放運営協議会によるスポーツ事業の実施	
成果指標①	成果指標の目標数値	市民大運動会（長岡京ギネス）への参加者数 ：前年度以上（H29年度：1,100人）		成果指標の実績値 （31年3月31日時点）	H30年度：1,100人	
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	目標値とする参加者数であり、スポーツに対する意識を高めることができた。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）	
成果指標②	成果指標の目標数値	海外から小学生バドミントン選手を招致		成果指標の実績値 （31年3月31日時点）	選手団の招致	
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	海外から選手団を招致し、交流を図ることができた。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）	
成果指標②	成果指標の目標数値	スポーツに関する市民意識調査の実施		成果指標の実績値 （31年3月31日時点）	H30末：実施	
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	スポーツ推進計画改定に係る市民アンケート調査を実施した。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）	
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	市民大運動会において、長岡京ギネスを開催し、多くの市民が参加することで、スポーツに対する関心・意識を高めることができた。 中国の選手団が本市を訪問し、全国及び地元の少年団と交流を図り、「バドミントンのまち」として市内外に発信することができた。 市民アンケート調査を実施し、これまでの成果や今後の課題について情報収集することができた。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。					
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	高齢者向け体力測定会や介護予防の講演会を実施し、幅広い世代がスポーツに親しむきっかけづくりができた。 学校教育におけるスポーツ活動を推進し、スポーツ人口の底上げを図った。				
	住民の自治意識を高める成果	総合型地域スポーツクラブ設立により地域での生涯スポーツの動きが活性化し、地域住民が活動しやすい環境が整備され、住民の自治意識を高めることに寄与した。				